

## 人生 100 年時代を支える投資信託 「THE GRiPS」を設定

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下、「AM-One」）は、新ファンドシリーズ「THE GRiPS」の提供を開始します。「THE GRiPS」は、AM-Oneが誇るマルチアセット戦略「国際分散投資戦略（Global Risk-factor Parity Strategy）」を活用した個人投資家向けの投資信託です。目標リスク水準が異なる複数の投資信託「One国際分散投資戦略ファンド（愛称：THE GRiPS）（目標リスク 2%、4%、6%、8%）」を2019年11月29日に設定、運用を開始します。募集は11月5日より行います。

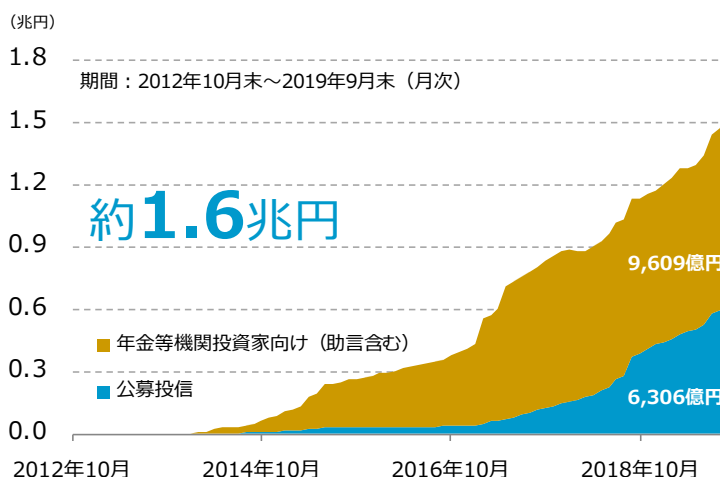
AM-Oneの同戦略は、機関投資家の世界で磨かれ、NISA（少額投資非課税制度）やDC（確定拠出年金）制度等における資産形成手段や、安定運用志向の投資家ニーズにも対応する公募の投資信託としても提供している、国内最大級の運用資産規模を誇るマルチアセット戦略です。

「THE GRiPS」は、幅広い資産を投資対象とする高度な分散投資を行うことで、リスクに見合うリターンの獲得に向けた効率的な運用を目指します。また、お客さまの様々な資産運用ニーズにお応えすべく、目標リスク水準別に複数のファンドを用意しており、お客さまごとのリスク許容度、ライフイベント、ライフステージ等に応じて選ぶことができます。

AM-One は、資産運用のプロフェッショナルとしてお客さまの人生 100 年時代の資産形成を支援すると共に、豊かな将来の実現に向けた情報発信や投資啓蒙コンテンツのご提供などに努め、お客さまにいちばん信頼される資産運用会社を目指してまいります。

### GRiPS 戦略の運用残高推移

「THE GRiPS」の国際分散投資戦略（Global Risk-factor Parity Strategy = GRiPS 戦略）は、2012年に運用開始以降、年金などの機関投資家から9,000億円超、公募投信で6,000億円超の資金を運用しています。  
(2019年9月末現在)



※上記は過去の情報であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

【ファンドの費用】※2019年10月18日現在 ■購入時手数料:上限3.3% (税抜3.0%) ■信託財産留保額:ありません。■運用管理費用(信託報酬):ファンドの日々の純資産額に対して、以下の料率をご負担いただきます。  
<目標リスク2%> 年率0.803% (税抜0.73%) <目標リスク4%> 年率1.133% (税抜1.03%)  
<目標リスク6%> 年率1.463% (税抜1.33%) <目標リスク8%> 年率1.793% (税抜1.63%)  
■その他費用・手数料:組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査費用等が信託財産から支払われます。※その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。※上場投資信託(ETF)は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託(ETF)の費用は表示しておりません。※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ファンドの投資リスク】各ファンドは、デリバティブ取引等を通じて、世界(日本を含む)の株式、債券、通貨、商品等の値動きのある資産等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。基準価額の主な変動要因は、次のとおりです。

- 市場(価格変動)リスク ●デリバティブ取引等に関するリスク ●資産配分リスク ●為替変動リスク
- 金利変動リスク ●流動性リスク ●信用リスク ●カントリーリスク

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

【留意事項】当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。お申込に際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。各ファンドは、デリバティブ取引等を通じて、世界(日本を含む)の株式、債券、通貨、商品等の値動きのある資産等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

#### 【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社(以下、総称して「統合4社」)が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約52兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP: <http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2019年3月末時点。

商号等/アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号

加入協会/一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会